



尾久八幡

令和2年度8月号
令和2年8月5日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 近江 貞之

異例尽くめの8月

校長 近江 貞之

第1学期終業式は8月7日、8月の「授業実施」も「学校便り」の発行も初めてです。

新型コロナウイルスの流行がなければ、今頃は東京オリンピック・パラリンピック(オリ・パラ)が開催され、日本選手の活躍で日本中が盛り上がっていたはずで、また、世界中から応援・観戦者を迎え、日本全国オリ・パラ色になっていたことと思います。昨年のラグビーワールドカップ以上の盛況になっていたことでしょう。さらに、各地の観光地にもたくさんの観光客が押し寄せて活気に満ち溢れていたことと思います。



本校では、新型コロナウイルス感染防止のため、三密を避ける、マスクを着用する、手洗いの励行・消毒を実施することに重点をおいて感染対策をしています。

そんな中、校内の会議で「コミュニケーションを円滑に行うことができず、友達関係で悩んだり、些細なことがトラブルになったりしている」ことが例年よりも多いと報告がありました。原因の一つとして、マスクの着用があるのではないかと考えられました。

マスクをすることで顔の3分の1、半分程度が隠れてしまい表情が読み取りにくくなってしまいます。新聞報道に、欧米で感染予防のためにマスクが浸透しない理由の一つとして、口元が隠されると表情が読み取れないからだというものがありました。コミュニケーションは、言葉だけでなく、顔全体の表情をとおして成り立っていることを改めて感じました。

また、三密を避けるために昼休みを短学活に変更しました。学級づくり、人間関係づくりの柱になる宿泊行事や運動会を中止や延期にしました。昼休みでの会話や遊び、同じ目標に向かって協力していく機会が少なくなったからではないかとの分析もありました。

感染予防のために新たな生活習慣が求められる中で、行動の仕方も変えなければ、今までと同じようにコミュニケーションをとることができないのではないかと考えています。

例えば、挨拶などの基本的な会話は、口が動いていることがマスク越しではわかりにくく、声がこもってしまい小さくなってしまいます。意識的に大きな声を出す、頭を下げるなど動作をはっきり大きくするなどしないと、自分の意識や考えを伝えるに難しくなっていると考えています。新型コロナウイルス禍の中で、このような行動を身に付け、ワクチンや治療薬ができて、風邪や季節性インフルエンザのように対応できるようになった時には、コミュニケーションを今よりも上手にできるようになることを目指してほしいと思います。

生徒の皆さんもぜひ、新型コロナウイルス禍の下、短い夏休みですが自分のもっている力の向上、目指している方向に一歩でも近づく時間に充ててください。学校は、2か月の遅れを取り戻し充実した学校生活を送れるようにいたします。家庭、地域、学校が一体となってこの難局を乗り切っていきたいと思っています。今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。また、何かお気づきのことがございましたら学校にご連絡ください。



9 月 行 事 予 定

	予 定	給食
1日(火)	避難訓練	○
2日(水)	職員会議	○
3日(木)		○
◆ゴミの日		○
4日(金)	内科検診[1年]	○
5日(土)	授業公開日	×
◆ゴミの日		—
6日(日)		—
7日(月)	全校朝礼 内科検診[3年、6組]	○
8日(火)	貧血検査[1年]	○
9日(水)		○
10日(木)	修学旅行始[3年]	○
11日(金)		○
12日(土)	修学旅行終[3年]	—
13日(日)		—
14日(月)	学年朝礼 修学旅行振替休業日[3年]	○
15日(火)	内科検診[2年]	○
◆ゴミの日		○
16日(水)	尿検査[1次] 荒教研	○
17日(木)	耳鼻科検診	○
18日(金)		○
19日(土)		—
20日(日)		—
21日(月)	敬老の日	—
22日(火)	秋分の日	—
23日(水)		○
◆ゴミの日		○
24日(木)	生徒会役員選挙	○
25日(金)		○
◆ゴミの日		○
26日(土)		—
27日(日)		—
28日(月)	全校朝礼 心臓検診[1年]	○
29日(火)		○
30日(水)	色覚検査[2年] 職員会議	○
◆ゴミの日		○



学校の傍の隅田川に浮かぶ浚せつ船